

## 12月フォーラム（第384回）

### 「地域の光を灯す、 温故知新のリゾート戦略」

講師：松山 知樹 先生

株式会社温故知新 代表取締役

#### ●開催形式：

##### 1. 会場開催

日 時：2025年12月11日（木）18:00～19:00  
（講演はどなたでもお申込みいただければ参加可能です）

会 場：千里ライフサイエンスセンタービル  
6階「千里ルームA」

##### 2. オンデマンド配信（講演録画収録分の後日配信）

配信対象および期間：

- ・千里ライフサイエンスクラブ会員は約2週間
- ・一般（会員以外：要申込み）は3日間

#### ●申込方法：

下記当財団ホームページか二次元バーコードの  
「参加申込」からお申込み下さい。

[https://www.senri-life.or.jp/event\\_upcoming/forum/](https://www.senri-life.or.jp/event_upcoming/forum/)



千里ライフサイエンスクラブ会員とは

<https://www.senri-life.or.jp/scienceclub/>

## ●講演要旨：

都市の喧騒を離れ、心身を解き放つ“滞在そのものが目的”となる旅が、今、多くの人の関心を集めています。コロナ禍を経て、旅は単なる移動や観光から、内省やリトリート、地域文化との深い出会いへと変化しつつあります。こうした時代の変化に応えるべく、私たちは地方や離島に拠点を構え、土地の個性や文化、クラフトマンシップを活かした唯一無二の宿泊体験を創出してきました。

温故知新は、「地域の光の、小さな伝道者」という理念のもと、ミシュラン 5 つ星ホテル「青風」や離島の「五島リトリート ray」、スタジアム一体型ホテル「KEIRIN HOTEL 10」、温泉旅館をリニューアルした「粹光」など、全国で個性的な施設を展開しています。各拠点では、地域の職人や生産者と連携し、クラフトツーリズムという新しいラグジュアリーの形を追求。宿泊を通じて、その土地にしかない体験や出会いを提供しています。

本講演では、こうした新しい旅の潮流や、私たちが実践してきた運営方針・ブランドの考え方、そして今後の構想について、具体的な事例を交えながらお示します。旅の未来を共に考えるきっかけとなれば幸いです。

## ●講師プロフィール：

学歴：

東京大学大学院 都市工学修士課程

職歴：

株式会社ボストン・コンサルティング・グループに入社、ベンチャー支援企業の創業に参画。

2005 年に株式会社星野リゾートに入社、2007 年に同社取締役就任。

その後独立し、2011 年 2 月に株式会社温故知新を創業。

東北にある旅館の復興支援のサポートを 20 軒ほど手掛けた後、

2015 年に愛媛県松山市に初の運営施設「瀬戸内リトリート青風」を開業。

現在 11 ホテル、4 つのレストランを運営。

専門分野：

ホテル業界

主なる講演テーマ：

- ・日本のホテル業界について
- ・スモールラグジュアリーホテルの強み
- ・日本での宿泊施設運営における課題と展望



問合せ先： 公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

Tel：06-6873-2006 Fax：06-6873-2002 E-mail：srlf-forum@senri-life.or.jp